

平成21年度「埼玉の子ども70万人体験活動」
小川高等学校の皆さんが来学されました
平成21年10月10日(土)

埼玉県の一事業である「埼玉の子ども70万人体験活動」で
県立小川高等学校1年生の生徒さん35名が城西大学薬
学部を訪れ、体験実習を行いました。

体験実習は、新薬学部棟(18号館)と16号館の実習室
の2箇所で行われました。午後13時から午後3時30分と
短い時間でありましたが、生徒の皆さんは下の2つのテー
マから興味のあるものを選んで体験しました。

テーマA. サンプルメニューを使って自分の食生活を再現
し、骨密度と血圧を測定して、生活習慣を考えよう(栄養
に関するテーマ)

テーマB. 肌年齢や味覚を測定して、皮膚の仕組みや感
覚を考えてみよう(化粧品と機能性食品に関するテーマ)

各テーマの概要は以下のとおりです。

**テーマA. サンプルメニューを使って自分の食生活を再現
し、骨密度と血圧を測定して、生活習慣を考えよう**

私たちの「健康」と食生活(栄養状態やバランスなど)
は、切っても切り離せない重要な関係にあります。健康
を維持増進させるには、栄養状態や食べ併せなどに配慮
した食事設計を行う必要があります。サンプルメニューを
用いて、朝昼晩のメニューを作り、一日に必要なエネル
ギーや栄養素量を求め、生徒さん個々の日常生活の内
容と比較しました。また、実際に体脂肪計、血圧計 や骨
密度計を用いて、生徒さん個々の栄養状態を測定して、
改めて食生活と健康について考え、食生活の重要性につ
いて再認識することができました。

テーマB. 肌年齢や味覚を測定して、皮膚の仕組みや感



杉林薬学部長から来学された生徒さんへの挨拶



実習風景1(テーマ1)



実習風景2(テーマ1)



実習風景3(テーマ1)

覚を考えてみよう

現在、街には種々の健康食品をはじめとして多くの化学製品があふれています。また、化粧品や健康食品も特別な効果を持つ製品が日々開発されています。そのような中、今回は、肌診断機で自分の肌を科学的に知り、お肌のケアのアドバイスをしました。また、マッシュルームを用いた美白化粧品の効果を観察しました。さらに、身近にある飲料水を用いた甘味料成分の違いや、あるお茶との飲み合わせによる味覚の変化など、味覚に関する不思議な体験をしました。

体験実習終了後は、修了証を受け取り、日程を終了しました。

今回の体験を通じて、今後のために役立つ何かを得ただけなら幸いです。また、機会がありましたら是非もう一度城西大学薬学部へお越しください。教員一同お待ちしております。



実習風景4(テーマ2)



実習風景5(テーマ2)



実習風景6(テーマ2)



修了証書授与式の様子



お帰りの前に記念撮影